

安全安心の学校ニュース

●2学期の始まりに向けて

変異株が猛烈に広がっていて、新型コロナウイルスといっても、この春までの様相とは大きく異なってきています。まずは、感染力の高さ。そして、若年層への感染の広がり。こういう状況の中での学校再開には不安もありますが、子どもたちの居場所を確保して、心の安定をはかるため、また、子どもたちの学力の保証のため、できる限りの感染症対策をして、学校を再開したいと思います。

そのために、各ご家庭でご協力いただきたい点と学校としての感染対策の方策をできるだけ具体的に示していきたいと思えます。ただし、この方策は、国や府の方針をもとに考えています。今後新たな方針が国や府などから示された場合は、急遽変更となる可能性もある点をご理解下さい。

●各ご家庭でお願いしたいこと

★本校生徒及び同居ご家族の中で、陽性者・濃厚接触者・PCR等の検査をされた方などの情報は、必ず本校までご連絡ください。

ただし、夜間土日祝日などは、学校再開後にできるだけ早くお知らせください。

★健康観察カードは、必ず保護者のご確認の元、体温等を正確にご記入いただき毎日ご提出ください。

★37, 0℃以上の発熱（平熱の高い方は37, 5℃以上の発熱）のある生徒は、登校を見合わせて下さい。

★発熱がなくとも、風邪症状がある場合は、念のため登校を見合わせて下さい。

★登校後に、37, 0℃以上の発熱（平熱の高い方は37, 5℃以上の発熱）がある場合は、保護者にご連絡をいたしますので、お迎えをお願いします。連絡は、保健調査票に記入いただいた緊急連絡先の1番目より連絡いたします。必ず連絡がつくようにしておいてください（変更がある場合は担任までお知らせください）。

★登校後に発熱がなくとも風邪症状がある場合も、上記と同様にお迎えをお願いします。

★熱中症の発生しやすい時期ですが、コロナとよく似た症状となり見分けがつきにくい面があります。そのため発熱等の場合は、同じ対応となることをご理解ください。

★生徒のみなさんは、人との距離を保ち、大きな声での会話はできるだけ控えるようにして下さい。

★マスクは、報道などの情報も参考に、できるだけ安全性の高い

ものを、また清潔のためにもできるだけ頻繁に取り換えながら使いましょう。また、正しいマスクの付け方をしましょう。（鼻も覆う・隙間なくつける・熱中症に気を付ける・どうしても呼吸が苦しい時は人との距離を十分とってマスクを外す）

★日頃の基本的な生活習慣を心掛けましょう。（十分な睡眠・入浴・栄養バランスを考えた食事・水分補給等）

●学校としての方向性

健康チェックの方法の変更

健康観察カードの回収を1学期は各教室で行っていましたが、しかし、より丁寧な感染症対策を実施するために、全校生徒の健康チェックを生徒下足室で行います。そのために、生徒のみなさんに協力して欲しいことをまとめておきます。

- 1、 **登校時間を8時から8時15分**とします。
- 2、 登校したら、**必ず下足室で学年の先生に健康チェックカードを提出**してください。
- 3、 万が一検温ができていない生徒は、下足室で先生に計ってもらってください。
- 4、 熱がなければ、下足室に密集せずにすみやかに教室へ。

項目		8月末まで	8月末以降
部 活	公式戦	出場可	全国や府の大会につながる大会以外は中止 保護者の観戦も中止（引率は可能）
	練習試合・ 合同練習	出場可	中止
	練習	平日2時間・土日3時間まで可能。夏休みは土日と同じ。	中止
昼食		1学級1部屋で飲食	2学級を3つに分け、1学年3部屋で飲食
最終下校時刻			16時45分
修学旅行		9月14日から16日	10月27日から29日に変更
体 育	種目	感染症対策を実施して、種目を精選して実施	
	保護者観戦	健康チェックを行ったうえで、一家族保護者二名	

大会		まで観戦可
教科	体育	熱中症対策のために、必要な場面では、マスクをはずし、生徒間の距離を保った状態で実施 通常よりも負荷を軽減して実施 水分補給と休憩
	音楽	マスクをつけた中での合唱 リコーダー等の楽器をやめて鍵盤楽器が弦楽器に変更
	理科の実験	距離を取って実施
	調理実習	実施を見合わせる
	通常の授業	マスク着用 必要な箇所の消毒 モックルガードの活用 グループ学習の配置の工夫
掃除		トイレ掃除は教員等で
発熱者		お迎えの保護者到着までの生徒待機場所の確保

上記のような具体的な方策を行ったうえで、安全な学校生活を送れるように努めてまいります。ただし、それでも万が一、感染の広がりが出た場合は、学級閉鎖・学年閉鎖・臨時休校の可能性もあり

ます。その場合は、教材のネット配信・生徒用のタブレットを活用しての授業のネット配信などで、できる限りの学習保証を行います。

西中プライド

★2学期始業式のことば

1 学期終業式に続き、3つのお話しします。

① 1つ目のお話は、1学期の終わりに私からみなさんをお願いしたこと。2学期のはじめにみんな元気に会いましょう。というお願いです。水の事故や交通事故などの中しい事故の報告もなく、西中生みんなが元気に再会できたことに感謝します。ありがとう。

② 2つ目のお話は、現在、パラリンピックが東京で開催されています。連日皆さんもテレビのニュース等で目にして、そのすごさに驚いていることでしょうか。体の一部にハンデがありながら、それを超えて頑張る姿は、人の生きざまを教えてくれている気がします。人はつつい自分の置かれた環境をなげいて、どうしてもそこを言い訳にしていまいます。こういう状況だから私にはこれはできない。頑張る気力がわからない。と、つい逃げ腰になってしまいます。しかしパラリンピックで頑張っている人を見ると、大きなハンデにも負けず、持てる力をフルに生かして、前向きに努力と挑戦を続けているのがわかります。彼らのがんばりを見たら、すぐに言い訳して逃げてしまう私自身をすごく恥ずかしく思います。パラリンピックの父といわれるグッドマン博士は「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」という言葉を言われています。今ある力を最大限に生かすこと、これは、パラリンピックの選手だけでなく、すべての人に向けられた言葉だと思います。2学期に完全燃焼する西中生の姿をいろいろなシーンでみられることを楽しみにしています。

③ 最後はコロナのお話です。みなさんも知っている通り、コロナとの2年近くにわたる戦いが続いています。しかし、現在のコロナの状況は、一段と心配な状況です。これまでも三密を避けなさいとか言われてきましたが、今の変異株は一つの密でも危ないといわれています。そんな中での学校再開ということで、今まで以上の厳しい感染症対策が必要になります。マスクをきちんとつける。友だちとの距離をとる。食事中は話をしない。手洗いを行う。換気をするなどできることをきっちりやっていくことを考えてください。といっても長い間の自粛生活で、それらのことを守る必要があることはわかっていてもつついいい加減になってしまっているかも知れません。しかし、君たち自身やご家族の命を守るためにも、守るべきことはきちんと守ってください。先生たちも、うるさいように、これらの注意を繰り返すことでしょうか。「うるさいなあ」「うっとしいなあ」と聞き流すことは、あなたの命を危険にさらします。注意されたら素直に聞いて行動を改めてください。お願いします。